

WOOL RUG

WOOLRUG / Collaboration by Kiyohara Orimono



WOOL RUG

WOOLRUGのSTANDARDコレクションは、堀田カーペットウールラグの定番商品。
COLLABORATIONコレクションは、特殊な技術をもつ会社やブランド、デザイナーなど
と共同で開発したオリジナルコレクションです。





明治時代に創業し、古来より日本でつくられる織物、綴織を生産する清原織物。
Hand Wovenは、清原織物が持つ幅15mの綴帳をつくる手織りの織機を使い、
手織りだからこそ使えるウール糸を開発をし、ラグに仕立てました。
日本がもつ織物の歴史とともに、ウールを使用し実用性も兼ねたラグとしてお楽しみいただきたい商品です。



織物カーペットのデザインの面白さの一つは、本来「均一」にできる織物の特徴を活かしながら、
「不均一」さを表現することです。精微で美しい「均一」な織物。
太さの異なる糸、撚りの工夫、フェルト、絛染を応用した「不均一」な糸。
これらのバランスを取りながら、織物らしい新しいテクスチャーのラグをつくりました。



Product No.CR0669



Slub Flat

Wool100% / Natural 165,000 yen/m² (tax in)

Product No.CR0670



Slub Pile

Wool100% / Natural 275,000 yen/m² (tax in)

Product No.CR0671



Slub Kasuri Flat

Wool100% / Gray 198,000 yen/m² (tax in)

Product No.CR0672



Slub Kasuri Pile

Wool100% / Gray 308,000 yen/m² (tax in)

Product No.CR0673



Pararell Stripe

Wool100% / Pink 242,000 yen/m² (tax in)

Product No.CR0674



Rope Herrinbone

Wool100% / Beige 385,000 yen/m² (tax in)

Background



日本のカーペットの歴史は、江戸時代現在の佐賀県鍋島藩で木綿を原材料とし、トルコや中国の技術が伝えられ、日本ではじめての敷物織物として製造がはじまり、現在も鍋島織通としてその技術は受け継がれています。その他の地域では、兵庫県の赤穂織通、大阪府の堺織通、山形県の山形織通として日本のカーペットの産地は今も受け継がれています。一方で、一般的に販売されている手織りカーペットは、ギャベやキリムなど海外からの輸入品となり、日本の手織りカーペットを目にする機会は少なくなっています。「Hand Woven」は、日本らしい手織りのカーペットにチャレンジしました。

明治時代に創業し、古来より日本でつくられる織物、綴織を生産する清原織物とコラボレーション。清原織物が綴帳を製造する際に使う、幅15mの織機を使い、堀田カーペットが培ってきたウール糸の開発技術を活かし、手織りだからこそ使える糸を3種類開発し、それぞれの糸が持つ特徴を活かした4つのテクスチャーの手織りラグに仕立てました。また染色では、1本の糸を染め分ける技術絛染にチャレンジし、新しい糸をつくりました。



Slub Flat

スラブヤーンと呼ばれる、糸の太さが不均一な糸にフェルト加工を加えたウール糸を使用し、織物の均一さと糸のランダムさから生まれるテクスチャー感のある商品に仕立てました。平織りで織ることで、より糸のテクスチャーが際立ち、フラット感を感じる商品になっています。

Product No.CR0669





Slub Pile

スラブヤーンと呼ばれる、糸の太さが不均一な糸にフェルト加工を加えたウール糸を使用し、織物の均一さと糸のランダムさから生まれるテクスチャー感のある商品に仕立てました。手でつまんでパイルをつくり、弾力感のある商品になっています。

Product No.CR0670







Slub Kasuri Flat

Slub Flat Pileでも使用しているスラブヤーンを、絛染の技法を用い染色し、糸のランダムさに加え、染色も不均一にし、織物の均一さとうまく融合させた商品に仕立てています。平織りで織ることで、より絛染の風合いを感じていただける商品になっています。

Product No.CR0671



Pararell Stripe

数種類の違う色の糸を、あえて撚らず引き揃え、フェルト加工を加えた糸を使用し、ミックス感のある色、非連続なストライプ柄の商品に仕立てました。

Product No.CR0673





Rope Herringbone

機械織りでは難しい糸の太さの糸を、2回撚り合わせ、縄のような糸をつくり、
ボリュームのあるヘリンボーン柄に仕立てました。

Product No.CR0674

HOTTA CARPET

SALES CONTACT

Tactile Material CO.,LTD

162 Sakamoto-cho Izumi city Osaka 594-0052

Tel / 0725-46-6161 Mail / info@tactile.jp

